

例会 NO 85

No 3-2 1992.7.15 発行



1992~1993 RI テーマ

まことの幸福は
人助けから

RI会長 クリス・ジャクソン

Tokyo
Tama
Green
Rotary Club

Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1992~1993年度クラブ目標 “地域を見つめよう……地域にロータリーの輪を……”

第85回例会報告(7/8)

司会 SAA 佐伯 和廣

☆点 鐘

会長 赤尾 恭雄

☆ロータリーソング

「奉仕の理想」

ソングリーダー

吉沢 洋景

☆お客様紹介

会長 赤尾 恭雄

バイティーン・ガンホヤック様

(モンゴル大使館商務官)

関口悦子様、大屋徳子様、六川佳子様

(国際ソロプチミスト多摩)

村本 秀洋様(東京南RC)

沢目のぶ子様(多摩ニュータウンタイムズ)



☆会務報告

会長 赤尾 恭雄

*モンゴル大使館ガンホヤック商務官の来訪。

本日、当クラブ例会にご出席、先般の「モンゴルの子供たちに鉛筆とノートを贈る」奉仕活動に対するお礼を兼ねて挨拶。例会後、市役所へ案内、市幹部との非公式会談に臨む。ご案内は当クラブ会員5名とソロプチミスト多摩会員3名が行う。

*府中RC 親睦納涼夜間例会の開催。

サントリー(株)武蔵野ビール工場にて 7/29
会長、幹事出席の予定。



*多摩RC 前年度社会奉仕活動の成果を発表。文集「シルバーからのメッセージ…次世代への伝言」(65歳以上の方々からの文集を企画)。

*町田RC 30周年記念誌を発表
30周年記念事業の一環として編集。進呈され事務局にあります。

*地区内クラブ委員長会議開催の案内。

・世界社会奉仕委員長会議 7/29(水)

PM 2:30~4:30 東京ヒルトン・インターナショナル 3F
(西新宿) 「奈良の間」にて。

当クラブ：菊地委員長

・会員増強委員長会議 7/15(水)

PM 1:30~4:30 日本工業倶楽部にて。
当クラブ海野委員長

・環境保全委員長会議 7/18(土) PM 2:00~
京王プラザホテル 47F「あけぼの」にて。

当クラブ大熊社会奉仕委員長出席予定。

・職業奉仕委員長会議 7/21(火)

PM 2:00~5:00 NHK 青山荘にて。

当クラブ吉田委員長

*新会員情報セミナー 8/3(月) PM 1:30~
5:00 京王プラザホテル 本館5Fコンドールルーム
当クラブ6名以上出席の事。

*本日臨時理事会を開催し以下を決定致しました。

R財団一般寄付1人当り40ドル(予算案10ドル)ですが、当クラブとしては40ドルを年間の努力目標とし、今月中に1人当り20ドルをクラブ会計より支出する。

米山奨学金も普通寄付1人当り 3,900円ですが、当クラブでは 3,000円を協力とします。

☆幹事報告 幹事 遠藤 二郎

*例会変更等お知らせ

- ・東京西RC 8/14(金)→休会
9/11(金)→夜間例会 17:00
- ・東京狛江多摩川RC
7/22(水)→羽田東急ホテル
18:00
8/ 5(水)→世田谷砧区民会館
8/12(水)→休会
- ・東京新橋RC
8/11(火)→夏期休会
10/27(火)→夜間例会 18:00~
10月以後の変更については事務局にお問い合わせ下さい。

【前年度会務報告】

バスト会長 田中 實

前年度財務報告にて分区会計の残金を例年ですと各クラブに返却ですが、本年は僅少です。分区代理に引継ぐとの報告です。詳しくは赤尾会長に引継ぎますので事務局の方で見て下さい。

☆委員会報告

★出席委員会

〔出席報告〕 出席委員 海野 栄一

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日 報告	43	37	0	4	90.24%
前回 訂正	42	33	3	6	85.71%

出席免除者 2名

〔先週のメイクアップ〕

北村 幸彦(調布)、城倉 正博(多摩)

奥田 文夫(日本橋東)

〔欠席届者〕

大松 誠二、橋本 幸夫、内藤 實、

中山 恒武、津守 弘範

〔欠席者〕 吉原光太郎

★親睦委員会

宮本 誠

ニコニコBOX

国際ソロプチミスト

御祝。

宮本 誠 モンゴル

と東京多摩グリーン

RC万歳。

津守 弘範 モンゴル

大使館のバイティーン・ガンホヤック様ようこそおいでくださいました。

赤尾 恭雄 ガンホヤック様ようこそお越し下さいました。

杉田 誠 モンゴルと日本の友好を祈念して。

北村 幸彦 ガンホヤックさんをお迎えして。

大熊 将夫 ガンホヤック様ようこそ。

橋本 幸夫 モンゴル大使館バイティーン・ガンホヤックさんようこそおいで下さいました。

松原 健 友人である若き実業家、東京南ロータリー村本君ようこそ。

橋口 洋三 昨日、巨人逆転で6連勝5時間13分の首位。

猪股 末男 今日は思いもかけぬお金が入ったので。

奥田 文夫 先週出席出来ませんでしたので。

海野 栄一 内藤さんお世話になり有難うございました。

伊神 稔 お客様ようこそ。

吉沢 洋景 モンゴル大使館商務官ガンホヤック様をお迎えして。

以上合計 40,000円

★ゴルフ部 伊神 稔

7/2・3 一泊クラブ親睦旅行

7/29 東京よみうりCC 第12回スラッパ会



8/10 よみうりCC 多摩、稲城親睦会
 9/25 東京よみうり 新年度第1回
 9/30 第13回スクラッチ会
 10/上 東分区第1回9クラブ大会
 当クラブ・スクラッチ会が2ヶ月に1度
 となり
 11/25
 第14回スクラッチ会
 12/15 第6～第14回
 優勝者のみ取切戦
 12/未定 東分区第2
 回9クラブ大会



★ テ ニ ス 部

新海源四郎

7/14 午後4時より一本杉テニスコートにて練習会をします。多数ご参加下さい。

★ プ ロ グ ラ ム 委 員 会

北村 幸彦

来る15日・22日の卓話予定者が未定に付、各委員会その他ありましたらプログラム委員の方までお願い致します。尚、今後も卓話予定者がありましたら宜しくお願い致します。

★ ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会 田 中 實

——— 【3分間情報タイム】 ———

『3分間情報タイム』とは、今年度ロータリー情報委員会としての企画で『3分間情報タイム』を皆様をお願いする事になりました。ロータリアンとして知っておきたい言葉を覚えて貰いたいと思います。

内容は「ロータリーの友」の1ページ目、下段に書いてありますので、お話下さる方だけでもその言葉に精通して下さい。



〔例会風景〕

【卓話】

モンゴル大使館商務官

バイティーン・ガンホヤック様



皆様こんにちは。お話の前には是非皆様にお礼を述べたいと思います。先月、多摩グリーンロータリークラブと国際ソロプチミスト多摩の皆様が、モンゴル大使館に来て下さいまして、モンゴルの現在の経済状況を知り、出来る事があれば、お手伝いしたいと云う大変暖かいお言葉を掛けて頂きまして、非常に感謝致しております。そしてモンゴルの子供達は今までは東ヨーロッパの国々からノート、エンピツ等必要なものを輸入してまいりました。昨年頃よりそれが入ってこなくなり、子供達が学校ではほとんど授業を受けられなくなり、我々は日本から輸入するつもりでおりましたが、外貨不足でなかなか手に入らないと云う事も有り、それを皆様がお聞きになり、エンピツとノートを沢山集めて下さいまして、先日モンゴルに送りました。その数は6,000本のエンピツ、他にノートやその他の文房具又送る為に掛かる費用として105,000円も寄付して頂きました。本当に有難うございました。

さて、モンゴルの事です。皆様が良くご存じの通り、顔は皆様と変わらない、内陸の国、中国の北の方、旧ソ連の南に位置する、日本の4.5倍の面積と215万の人口の国です。人口が少ないので、1km²に1人といった具合です。昔から遊牧民としてやってきたため、今でも夏には村から離れて暮らす人達もおります。

ウランバートルには全人口の1/4が集中しております。そしてウランバートルには大きな工場、コンビニート、鉄道などが集まっております。その他の大きな都市そして18の県

があり、人口の半分が都会、半分が農業、牧畜に携わっております。1921年にモンゴルで革命が起こり、2～3年前までは、ソ連と同じ政治体制を持って発展して来ましたが、1985年からソ連の改革及び民主化が始まったので、それを反映してモンゴルも変わって来まして、3年前に総選挙を行い、複数政党となり、市場経済を取り入れる事になり、3年間やつて来ました。経済的には苦しいが、政治的には安定した状況になっております。その結果、本年2月に新憲法が採択され、新内閣が結成されますが、民主化とか、市場経済は後戻りしない事は確実であります。

東ヨーロッパの社会民主国家は今、経済的に非常に大変な時期であります。モンゴルも同様である事は事実です。その理由としては、今までのコメコンの国々の経済のやり方というのは全てお互いのパートナー取り引きを行い、コメコンのシステムで発展して行こうという考え方であり、そのシステムが崩れて来ると全体も悪くなります。又今までがパートナー取り引きであった為、現在は大変な外貨不足であり、日用品を始め全ての物が不足している状況は、この為であると思います。

これからは我々は経済を立て直す為に、自立してやっていかねばならないと考え、まず鉄道、通信関係、エネルギーなどを、国で又はIMF等先進国からの支援を受けて整備していこうとしております。昨年、海部前総理がモンゴルを訪問され、以後モンゴルと日本の関係は深まり、日本からの支援も増えつつあります。昨年第1回目の支援国会議が日本主催で東京で開かれ、世界各国からモンゴルの経済を立て直す為には、まず資金援助が必要であると云う事から、昨年も大変ご援助頂き、本年も5月に支援国会議が東京で開かれました。そこで3.2億ドルの支援が出、その1/3が日本政府よりODAを出して頂くという事になりました。この様な政府間レベル

での交流は深まってまいりましたが、今後は民間レベルの交流を深める必要があると思います。

その意味からも今回の皆様の活動がその懸け橋になって頂き、大変喜ばしい事と思いません。昨年モンゴルでは、外国資本投資法と云う法律が出来まして、100%投資でも50%の合併でも事業が出来ると云う法律が出来ました。それを基にして、外国から沢山のお客様が来ないと、これからは市場経済が成り立ちません。

その為に自然の豊かなモンゴルに日本の観光客の皆様を大勢お呼びして観光開発をしたいという事が我々の考え方です。又輸出品を増やす様な工場コンビナートを作って行く事ももう一つの考えだと思います。

今年はモンゴルエアーが名古屋・ウランバートル間を12回チャーター便を飛ばす予定です。これは昨年より始まりまして、昨年は5回でしたので倍以上になります。8月までの夏の期間は週1便で、190名の方がモンゴルに1週間滞在される事になります。皆様方も是非夏休みに計画を立てられ、モンゴルに行ってくださいと思います。そして観光がてら仕事も考えて頂きたいと思います。勿論モンゴル大使館では、適正な旅行会社を紹介させて頂きます。これからのモンゴルは、特に中小企業を支援して行きたいと考えております。この多摩地区にも沢山の優秀な企業があると、思います。それらをモンゴルで、これから中小企業をやろうとしている人達に紹介して頂ければ、本当に助かりますし、モンゴル大使館の窓口として、私が工業技術、機械及び貿易を担当しておりますので、その様な心当りが有れば是非連絡を取って頂ければ有難く思います。そして、多摩グリーンRC、国際ソロプチミスト多摩、又多摩市民の皆様も大勢モンゴルを訪れる機会になれば幸いです。本日は有難うございました。



東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：赤尾恭雄
幹事：遠藤二郎
会報委員長：奥田文夫

副委員長：津守弘範・委員：北村幸彦
杉田 誠・佐伯和廣・隅 耕造
小島周二郎

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

*例会場 多摩そごうアパート7F サファイヤバンケットルーム

*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30